

日 時:令和3年6月16日(水)
会 場:区立産業商工会館

公益社団法人 杉並青色申告会

第 12 回定時社員総会

【資 料】

1	第 12 回定時社員総会次第	1
2	第 11 期 事業報告書	2
	第 11 期 正味財産増減計算書	26
	貸借対照表	31
	財産目録	33
	財務諸表に対する注記	36
	正味財産増減計算書附属資料	39
	監査報告書	43
	第 12 期 事業計画書及び正味財産増減予算書	44
3	勇退役員感謝状贈呈者名簿	54

公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会

〒166-0004 杉並区阿佐谷南 3-1-26-201

TEL (3393) 2831

第12回 定時社員総会 次第

[公社] 杉並青色申告会

1. 会 長 挨 拶

2. 議 長 選 任

3. 議 決 件 数 報 告

4. 議 事

第1号議案 第11期事業報告書承認の件

第2号議案 第11期決算報告書及び監査報告書承認の件

第3号議案 第12期事業計画書及び正味財産増減予算書報告の件

5. 勇 退 役 員 感 謝 状 贈 呈

6. 閉 会 挨 拶

第11期 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

〔公社〕杉並青色申告会

《活動の概況》

1. 会 議

(1) 第11回定時社員総会の開催

令和2年6月23日(火)、杉並区立産業商工会館に於いて社員総数90名の内86名(内委任状出席者60名)が出席し、〔公社〕杉並青色申告会第11回定時社員総会を開催し提案した全議案(第1号議案「第10期事業活動報告承認の件」、第2号議案「第10期計算書類及び監査報告承認の件」、第3号議案「第11期事業計画書及び予算書報告の件」、第4号議案「理事及び監事選任の件」、第5号議案「代議員報告の件」、第6号議案「労働保険事務組合事務処理規約改正(案)承認の件」)が満場異議なく承認可決されました。なお、第4号議案では、任期満了に伴い役員選任の結果、理事に内山勝夫氏他21名、監事3名が選任されました。また、第5号議案では代議員90名が報告されました。

(2) 新役員の選定

同日の総会后、新理事選任に伴い、理事会を開催し、会長に内山勝夫氏(新任)、副会長に飯塚郁夫氏(重任)、笠原紀一氏(重任)、納富善朗氏(重任)、荒川清氏(新任)、根本和代氏(新任)が選定されました。

(3) 理事会の開催

5回開催し、本会業務の執行の決定等につき協議しました。

(4) 常任理事会の開催

9回開催し、理事会に付議する重要な事項や業務の執行に関する重要な事項につき協議しました。

(5) 監査会の開催

2回開催し、理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成しました。

(6) その他会議の開催

会計会議を11回、全体役員会を1回、総務組織委員会、指導税制委員会、事業広報委員会をそれぞれ2回開催しました。

2. 事 業

【公益目的事業推進に関する事業】

- (1) 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、青色申告制度の普及、育成を通じて、納税道義の高揚を図り適正申告の実践を支援する事業(公益目的事業1)

令和2年4月から6月まで開催を予定していた事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りました。

① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

<事業の概要>

正しい記帳方法や税知識の周知を図り、「自書申告」による「適正申告の実践」を推進するため、記帳、会計、税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業。

<実施結果>

- ① 令和2年度は7月以降毎月1週間程度、個人事業者を対象に「個別記帳指導会」を開催しました。
- なお、記帳指導は、指定日以外でも来所者に随時実施し、記帳指導件数は延3,915件（内区民311名）でした。
- ② 国税局からの受託事業である「説明会方式による記帳指導」「会計ソフトによる記帳指導」を11月から12月まで延17回開催（参加者延82名、全て区民）しました。
- ③ 記帳の効率化と高度化を図るため、「ツカエル青色申告セミナー」を2回開催（参加者延4名、内区民0名）しました。
- ④ 令和2年度は11月1日より12月25日まで（昨年度は11/1～11/30）期間を延長して「中間決算及び記帳確認指導会」を開催（参加者延886名、内区民40名）しました。（前年同期718名、内区民19名）
- ⑤ 令和2年6月26日より7月10日まで「源泉徴収指導会」を11日間（参加者延354名、内区民0名）、同年12月16日より3年1月10日まで「年末調整指導会」を14日間開催（参加者延412名、内区民0名）しました。
- ⑥ 令和2年分個人所得税及び消費税の決算申告指導
- （ア）決算直前個別指導会を令和3年1月12日より22日まで9日間開催（参加者延785名、内区民21名）しました。
- （イ）令和2年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を、令和3年1月25日より3月15日まで延39日間開催する予定でしたが、令和3年2月2日に国税庁より令和2年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が4月15日まで延長されたため3月16日以降も継続して指導会を開催することとし、令和3年3月31日の指導件数は4,081件（前年比102.8%、内区民19名、前年同期1名）、確定申告書提出件数は3,690件（前年比99.9%）でした。
- なお、令和元年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が4月16日まで延長されたため、令和元年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を令和2年4月1日より16日まで延長して

開催し、指導件数は 266 件（内区民 0 名）でした。

(ウ) 東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和 3 年 2 月に杉並区内の社会福祉施設を訪問し、決算申告指導会を開催する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により 4 月に延期しました。

(エ) 杉並税務署の協力要請を受け、令和 3 年 2 月 16 日より 3 月 15 日まで、署内 2 箇所に「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、新型コロナウイルス感染拡大防止のため役職員の派遣を見送りました。

なお、「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定だったので、従事者の指導能力向上のため、青色コーナー研修会は 2 回開催しました。

<評価及び今後の取組等>

参加率は、計画定員を上回ったもの(最高 148%)、下回ったもの(最低 33%)と様々であるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であり、更に青色申告特別控除 65 万円を適用する者が増加したことにより、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、コロナ禍における感染拡大防止のため、来所しなくても指導できる個別対応型の方法（クラウド会計のリモート指導など）や動画などをWEBでの閲覧を検討します。

② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事業

<事業の概要>

専門家による税務相談会を開催し適正申告の実践を支援する事業。

<実施結果>

毎月第 3 木曜日を「無料税務相談日」（担当 東京税理士会杉並支部所属税理士。）と定め、令和 2 年 7 月から無料税務相談会を延 5 回開催(参加者 26 名、内区民 0 名)しました。

<評価及び今後の取組等>

計画定員に対する参加率(87%)及び利用者の声等から、おおむね所期の目的は達したものと考えます。

なお、相続税等を中心に本事業に対するニーズは引き続きあると考えられるので、継続して開催します。

③ 青色申告制度の普及を図る事業

<事業の概要>

申告納税制度の中核をなす青色申告制度の本旨を周知し、制度選択適格者にはその選択を勧奨し、適正申告の実践を推進する事業。

<実施結果>

④ 杉並区、杉並都税事務所、杉並、荻窪両税務署、杉並税務懇話会、荻窪

税務連絡協議会と協働し、令和2年11月15日例年開催している「杉並納税街頭キャンペーン」の規模を縮小して「横断幕披露セレモニー」を開催し、青色申告制度の普及チラシを配布しました。

- ⑤ 青色コーナーについては、上記(1)①④(エ)の通り、役職員の派遣を見送りました。
- ⑥ 事務局来所者に随時青色申告制度の説明及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導等を行いました。
- ⑦ 会勢拡大モデル支部活動(高井戸・浜田山支部)を実施し、青色申告制度に関する資料を地域の約10,000世帯に配布しました。
- ⑧ 子どもたちを対象に青色申告制度などの周知を図るための「税金ボードゲーム大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止しました。

<評価及び今後の取組等>

当該年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人が集まるイベント等は中止し、モデル支部活動など限られた活動に留まりましたが、活動出来た事業については十分な成果を得られたと考えます。

次年度は、小学校低学年向けに改良したボードゲームを児童館に貸し出し、租税教育に役立つものの作成を検討します。

また、青色申告制度の普及を図る事業は当会の根幹的事業であり、今後も継続して積極的に取り組んで参ります。

④ 税制、税務行政等に関する情報を提供する事業

<事業の概要>

納税者の税に対する正しい理解と実践を促進するため、税制や税務行政等に関する情報をホームページや会報、セミナー等の開催により、適宜、適正に提供する事業。

<実施結果>

- ① 本会ホームページ上に、青色申告の基礎知識など税に関する最新の情報や「よくある質問(Q&A)」等を掲載すると共に、メールマガジンを配信(令和3年3月31日現在配信数2,214件)し、税に対する正しい理解の促進を図りました。なお、令和2年度中の本会ホームページへの総閲覧数は、193,037件、LINEの登録者数は1,036名(前年同期374名)でした。
- ② 税や経理等に関する各種情報を提供する情報誌「青色図鑑」を4回発行し、税務署等公共機関の窓口に設置配布しました。
- ③ 「相続税セミナー」(参加者32名、内区民6名)、「改正税法説明会」(参加者11名、内区民2名)を開催しました。

<評価及び今後の取組等>

参加率は計画定員の31%に留まりましたが、多くの参加者からは満足以

上の評価を得ました。

今後の課題は、来所しなくても参加できる方法として、講師の了解を得た上で動画の配信など、広く事業者へ情報提供する施策を検討します。

⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

<事業の概要>

業務の合理化、効率化を図るため、e-Tax や振替納税制度の利用促進を図る事業。

<実施結果>

① 電子申告、電子納税の利用促進を支援する事業

(ア) e-Tax の普及、推進を図るため、令和元年度に引き続き杉並税務署と「e-Tax 推進検討会」を1回開催し、令和2年度の目標件数（所得税の送信件数）を2,200件に設定しました。

(イ) 上記目標に向け努力した結果、令和2年度のe-Taxによる所得税送信件数は令和3年3月31日現在2,560件でした。他に消費税269件、源泉税1,086件でe-Taxによる送信の総件数は3,915件でした。（令和3年4月15日現在、所得税2,747件、消費税301件）

(ウ) なお、e-Taxの本人送信に必要な「マイナンバーカード」の取得促進策として、当会事務局内で杉並区と協働してマイナンバーカードに必要な写真撮影と印刷(無料)及び交付申請書類の記載指導、預かり、提出を通年実施したところ、253件の「個人番号カード交付申請書」の提出がありました。

② 振替納税制度の利用促進を図る事業

年間を通じて事務局等において振替納税制度のPR及び利用手続きの指導を行いました。

<評価及び今後の取組等>

e-Taxの送信件数は目標件数を大きく上回ることができました。また、区と協働して実施した個人番号カード交付申請支援事業は、区民の便宜に供することが出来ました。

今後は新たなe-Taxの中期推進計画を検討し、マイナンバーカードの取得と共に、暗証番号の保存と電子証明書の更新などを周知し、継続して推進します。

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供に関する事業

<事業の概要>

事業者の経営や生活を支援するために専門家による説明会、講演会等を開催し、経営や生活の安定、向上に寄与する事業。

<実施結果>

事業経営の健全な発展を目的に、経営や生活等をテーマとした各種セミ

ナー等を延4回(参加者46名、内区民17名)開催しました。

＜評価及び今後の取組等＞

参加率は、計画定員を下回ったものが多々あるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であり、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、コロナ禍で来所せずに参加出来る方法を検討します。

⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会等を開催する事業
＜事業の概要＞

専門家による個別相談会を開催し、事業者の経営や生活等の安定を支援する事業。

＜実施結果＞

個別事案に対応するため、弁護士による法律個別相談会を延5回開催(参加者14名、内区民0名)しました。

また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による営業自粛に伴う東京都協力金の申請手続きを確認し、持続化給付金・家賃支援給付金の申請をサポートしました。

＜評価及び今後の取組等＞

参加率は47%で、前年比8ポイント減少ですが、利用した方々には好評でした。

今後も相続問題等を中心にニーズはあると考えられるので継続して開催することを基本とします。

⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情を行う事業

＜事業の概要＞

納税者の声を政策に反映させ公平、公正な制度を創り、国民の自発的納税協力を可能にするため、議会等に建議、請願、陳情等をする事業。

＜実施結果＞

① 東京都議会に「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置の継続」他2件の請願を行い、令和3年3月26日開催の都議会本会議において、本請願はいずれも採択されました。

② (一社)青色21ネットワーク研究会と協働し、小規模事業者の立場から、「令和3年度税制改正に関する提言」を取り纏め、財務省主税局他各関係方面に提言しました。

③ 杉並税務署幹部との意見交換会を1回実施し、主に青色申告制度やe-Taxについて意見交換を行いました。

＜評価及び今後の取組等＞

公平・公正な制度の確立を求め要望した「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」は、次年度も継続が決定し、納税者の声を税制に反映す

ることができました。

今後も小規模納税者の立場から、公平、公正な制度の確立を目指し各種要望、提言等を行っていきます。

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業(公益目的事業2)

① 説明会の開催や情報の提供を行う事業

<事業の概要>

地方公共団体等が実施する各種の施策を地域住民に周知、浸透させる事業。

<実施結果>

地方財政の根幹である地方税に関し正しい情報を提供するため、固定資産税(償却資産)の申告の周知チラシを配布しました。

<評価及び今後の取組等>

納税者の比較的関心の薄い償却資産税の周知を図るため一定の効果があったと思われるので、今後とも継続して実施します。

② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

<事業の概要>

地域の元気を創造し発展に寄与するため、地方公共団体等が主催する各種事業(行事)等に参加する事業。

<実施結果>

㉑ 杉並区が提唱する「杉並わがまちクリーン大作戦」(清掃活動)に協力し、「きれいなまちづくり」運動に寄与しました。

㉒ 杉並区が行う「長寿応援ポイント」事業の事業者として、事業対象となるセミナーの参加者に長寿応援ポイント13枚を配布し、高齢者が自らの力を発揮し、「いきいきとした高齢期」を過ごす為の応援をしました。

<評価及び今後の取組等>

活動出来た事業については、数値目標はないが当初の目的を遂行できたと考えます。

今後の課題は、コロナ禍においても活動できる事業の運営方法を検討します。

【その他の事業(共益事業)】

(1) 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

① 会員の増強を図る事業

<事業の概要>

会活動の賛同者を広く社会に募ると共に公益活動の基盤となる財政力を強固にするため、組織の基本である会員の増強を図る事業。

<実施結果>

- ㉑ 各支部総会を令和2年4月9日～24日の間に開催し、いずれの支部においても全議案が承認可決されました。
- ㉒ 組織の充実、拡大を図るため、会勢拡大目標を4,700名（令和3年3月31日）に定め「役員一人会員一人運動」に取り組むとともに、高井戸・浜田山支部を「モデル支部」に選定し会員増強運動を展開しました。
この結果、会勢拡大目標4,700名（令和3年3月31日）は残念ながら達成できませんでした。令和3年3月31日現在の会員数は4,520名、会員数は昨年同日比71名の減少となりました。
- ㉓ 会活動の情報発信力を強化し社会に会活動の周知を図り、組織強化の一助とするため、ホームページに当会主催のセミナー、相談会等のお知らせや最新ニュース等を掲載しました。
- ㉔ 役員意識と共通認識の醸成を図り、会活動の更なる活性化を図るため「役員通信」を4回発行しました。

<評価及び今後の取組等>

残念ながら当該年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、「青色コーナー」での活動を中止したため、入会勧奨が思うようにできませんでした。しかし、青色コーナー以外での入会が過去最高数となり、数値目標は達成できませんでしたが、青色コーナーに依らない入会勧奨は一定の成果を得たと考えます。

また、役職員一体となった「会員増強」運動の成果と評価し、会勢拡大運動を継続します。また、ホームページやFacebook、LINEが会の規模やサービスの豊富さを確認できるツールとなるため、今後も引き続き情報提供の充実を図ります。

今後の課題は、支部役員の高齢化や廃業による退任者の増加に伴う、支部活動の担い手不足と支部活動内容の検討です。通年、支部役員と事務局で会員に声を掛け、新支部役員の発掘に努め、会報等で支部役員を募集すると共に、支部のあり方について検討します。

② 機関紙や情報誌を発行する事業

<事業の概要>

会員の共通認識を醸成し情報の適切な提供を図るため、機関紙等を発行、配布する事業。

<実施結果>

- ㉑ 会員に会活動の浸透と情報の共有化を図るため、会員向け情報紙「あおいろずかん」を計5回発行しました。
- ㉒ 全青色機関紙「ブルーリターン」や東青連機関紙「東青連ニュース」を随時配布し、中央情勢等の周知に努めました。

<評価及び今後の取組等>

機関紙等を通じ税制の改正点だけでなく、新しい制度の仕組みの周知を図ることができました。

今後は、新型コロナウイルス感染症の影響による給付金、融資、納税猶予など、事業経営に関わる支援情報は元より、生活にも関わる広い支援情報を提供します。

③ 青年部、女性部の運営に関する事業

<事業の概要>

組織活動の活性化を図るため、青年部及び女性部の研修会やボランティア活動等を強化し運営する事業。

<実施結果>

④〔公社〕杉並青色申告会青年部は、令和2年5月22日に総会を開催し全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため、役員会を1回開催しました。

⑤〔公社〕杉並青色申告会女性部は、令和2年5月13日に総会を開催し全議案が承認可決されました。また、各種事業を開催するため役員会を4回開催しました。

<評価及び今後の取組等>

両部の活動は、当会の事業活動を円滑に進めるため大きな力となるので、事業を継続します。特に青色申告制度普及のための事業（当該年度はクリーン大作戦のみ）は、両部の協力により運営できました。

今後の課題である新部員の担い手不足は、通年、両部員と事務局で会員に声を掛け、担い手を募ります。

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

<事業の概要>

各種保険制度の紹介、幹旋や健康診断、企画旅行等を実施し、会員の福利厚生と親睦の向上に資する事業。

<実施結果>

④ 会員の健康維持・増進のため、健康診断「青色ドック」を実施し36名が受診しました。

⑤ 従来から実施している青色共済、小規模企業共済、労働保険等各種福利厚生事業の普及・拡大を図りました。

<評価及び今後の取組等>

「青色ドック」は、毎年参加する会員がいることや満足度が高いことを鑑み、感染症対策を十分講じて次年度も継続します。また、各種共済、

労働保険等は「入会促進」や「退会防止」効果もあると共に、自転車保険の加入義務化が始まっていることから保険加入のニーズも高まるため、今後とも一層の充実に努めます。

② 会員の利便に関する事業

<事業の概要>

各種物品等の頒布や事務の共同処理業務等を提供することにより、会員の利便に供する事業。

<実施結果>

- ① 会員の利便に供するため会計ソフト「ツカエル青色申告」や簡易帳簿の頒布を行いました。会計ソフトは523件の利用者数で、前年同日比です50件増加しました。
- ② 会員の利便に供すると共に、帳簿の保存義務の励行を図るため「帳簿出力サービス」を実施しました。
- ③ 高齢や人手不足のため、記帳が困難な会員の利便に供するため「記帳支援サービス」（記帳代行）を実施し、適正な記帳義務の履行を支援しました。

なお、令和2年度末現在の利用者数は157件（令和元年度末対比11件増）でした。

- ④ 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、「譲渡所得に関する相談会」を6回開催（参加者33名）しました。
- ⑤ 会員の事業PRに供するため、会館事務局に会員事業のチラシを掲示し、会員相互の事業の紹介を行いました。

<評価及び今後の取組等>

会計ソフトの活用は、記帳の高度化、簡易化のために有効な手段であり、主に新入会員を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。また、記帳支援サービスは高齢化等による会員のニーズに応えると共に記帳の励行を支援する事業であり、主に新入会員や高齢者の方を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。

なお、その他の各種事業も着実に会員間に浸透しつつあり、今後も継続して実施すると共に一層の充実に努めます。

今後の課題は、来所が難しい高齢者への対応を検討することです。

(3) 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

① 関係官公署との協議、連携、協調に関する事業

<事業の概要>

関係官公署との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業。

＜実施結果＞

- ① 運営の円滑化と適切化を図るため、杉並税務署、杉並都税事務所、杉並区等と随時意見交換を行い、最新情報の収集、交換に努めました。

＜評価及び今後の取組等＞

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

② 関係団体との連携を図る事業

＜事業の概要＞

関係団体との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業

＜実施結果＞

- ① (一社)東京青色申告会連合会、(一社)青色21ネットワーク研究会、杉並税務懇話会、杉彰会など関係団体と協調し、各種会議・勉強会等に参加しました。

＜評価及び今後の取組等＞

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

【会の現況】

組織	会員数等 (令和3年3月31日現在)	入会(就任)数 (令和2年4月1日～3年3月31日)	退会(退任)数 (令和2年4月1日～3年3月31日)	備考
公益社団法人 杉並青色申告会 会員数	4,520名	284名	355名	2その他(1)①⑥
公益社団法人 杉並青色申告会 役員数 (理事、監事、社員)	理事22名 監事3名 社員88名	理事0名 監事0名 社員0名	理事0名 監事0名 社員1名	内代表理事会長1名 業務執行理事5名
公益社団法人 杉並青色申告会 支部役員数	191名	12名	17名	
公益社団法人 杉並青色申告会 青年部	部員46名	役員0名 部員0名	役員0名 部員3名	
公益社団法人 杉並青色申告会 女性部	部員60名	役員0名 部員0名	役員2名 部員4名	
公益社団法人 杉並青色申告会 事務局	職員10名(内男3名・女7名) (他非常勤職員7名)			

【会議開催状況】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
定時社員総会	6月23日	1回	86名	内委任状60名 1(1)
理事会	6月3日、6月23日、7月30日、10月30日、 3月29日	5回	114名	1(2)
監査会	5月28日、10月28日	2回	11名	1(4)
常任理事会	5月26日、6月25日、7月27日、9月26日、 10月23日、11月27日、12月14日、1月10 日、3月25日	9回	62名	1(3)
会計会議	5月26日、6月25日、7月27日、8月25日、 9月28日、10月23日、11月27日、12月24 日、1月27日、2月25日、3月25日	11回	29名	1(5)
総務組織委員会	9月3日、11月5日	2回	24名	1(5)
指導税制委員会	9月1日、11月2日	2回	14名	1(5)
事業広報委員会	9月2日、11月4日	2回	29名	1(5)
全体役員会	7月30日	1回	24名	1(5)

【公益目的事業】

1 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、納税道義の高揚と適正申告の実践に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
4月1日～16日	決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	266名	0名	266名	/	0円	10,000円	
7月11日～17日 8月3日～7日 9月7日～12日 10月5日～10日 12月7日～12日	個別記帳指導会	青色申告に必要な記帳とその方法を個別対応で指導	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	178名	36名	214名	48%	0円	1,000円	2公(1)①②③ 区民のうち 有料11名 無料300名
随時	同上	同上	同上	同上	HP	3,426名	275名	3,701名	/	0円	1,000円	2公(1)①②
6月26日～7月10日	源泉徴収指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	354名	0名	354名	101%	0円	1,000円 <small>※</small>	2公(1)①②③ eTax349件 3-(2)
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	173名	0名	173名	/	0円		
8月19日	ソカエール青色申告セミナー	会計ソフトのインストールから日々の記帳方法の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	4名	0名	4名	67%	0円	1,000円	2公(1)①②③
9月15日	準確定申告セミナー	準確定申告に必要なものや提出期限、納税について	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	13名	1名	14名	70%	0円	0円	満足以上 10/14
11月1日～12月25日	記帳確認指導会	日々の記帳を確認すると共に、税制改正事項の周知を図る	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	846名	40名	886名	148%	0円	1,000円	2公(1)①②③
11月4日、5日、6日、9日～12日 12月2日～3日、11日、18日	国税局受託記帳説明会	記帳指導対象者に対する①説明会方式②会計ソフト方式による記帳説明会	事務局職員	事務局	本人への郵 送	/	82名	82名	/	/	/	2公(1)①②③

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
12月7日	やよいオンラインセミナー	クラウド会計ソフトの体験	弥生㈱	事務局	本人への郵送 チラシ	2名	2名	12名	33%	0円	1,000円	
12月8日	確定申告説明会	所得控除、提出すべき書類、決算仕訳について説明	杉並税務署 事務局職員	事務局	チラシ HP・区報	0名	17名	20名	85%		0円	満足以上 13/15
12月16日～1月10日	年末調整指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	412名	0名	600名	68%	0円	1,000円 及び500円を 超える場合 は、5名を超え る人数× 200円を上限 とする。	2公(1)①② eTax603件 3-(2)
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	184名	0名	184名				
1月12日～22日	決算直前指導会	新規入会者及び決算申告が概ね3年未満の会員に対し、確定申告がスムーズに行われるよう指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	764名	21名	785名		0円	10,000円	2公(1)①④(イ)
1月25日～3月15日	決算申告指導会	令和2年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	3,712名	16名	4,000名	102%	0円	10,000円	2公(1)①④(イ)
3月17日～31日						350名	3名					

(2)適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
7月16日、9月17日、 10月15日、11月19日、 12月17日	税務相談会	個別税務相談	東京税理士会 杉並支部所属 税理士	事務局	チラシ・HP 区報	26名	0名	30名	87%	0円	1,500円	2公(1)②

(3)青色申告制度の普及を図る事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考	
					会場	備考
通期	青色申告勧奨運動	役職員が常時機会ある毎に青色申告制度の説明と勧奨を行った	役職員	事務局他	2公(1)③④	
12月4日、12月9日	青色セミナー研修会	コーナー従事者に対する 諸届・決算書作成説明	杉並税務署 職員	産商館	延38名	

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考
10月～12月	モデル支部活動	青色申告制度に関する資料を高井戸・浜田山支部に配布	役職員		高井戸・浜田山支部10,000世帯に役職員が資料を配布 2公(1)③④
11月15日	横断幕披露セレモニー	阿佐谷パペールセンターにて税の広報活動	役職員	杉並区役所	2公(1)③④
11月11日～12日	税を考える週間パネル展	青色申告制度の概要等		杉並区役所	2公(1)③④
12月9日	中学生 税の作文表彰式	(公社)杉並青色申告会 会長賞の授与	会長	杉並区役所	2公(1)③④

(4) 税制等に関する情報提供事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	定員	参加費	備考
						会員	区民				
9月25日	相続税セミナー	税務署はここを見る。相続税の申告で気を付けること	石倉 祐司 税理士	産商館	チラシ・HP P 区報	26名	6名	91%	35名	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 29/32
10月27日	改正税法説明会	令和2年税制改正及び本年度適用開始の税制改正事項の説明	杉並区税務署 署員	産商館	チラシ・HP 区報	9名	2名	31%	35名	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 10/11

- ・ ホームページ上でメールマガジンの発信や「よくある質問」の掲載及び税制改正事項などの掲載を行い、税情報等を提供することで税に対する正しい理解の促進を図りました。
- ・ メールマガジンの配信数2,214件（令和3年3月31日現在）、令和2年度中の当会のホームページ総閲覧数は193,037件。
- ・ 機関紙青色図鑑にて、シリーズで「税理士による所得税調査の事例」を掲載し、情報の提供を行いました。
- ・ 会報「あおいろずかん」「青色図鑑」を9回配布しました。
- ・ 全青色機関紙「ブルーリターン」を12回、東青連情報誌「東青連ニュース」を6回配布しました。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
ホームページ検討会	4月17日、7月16日、9月16日、11月11日	4回	17名	

(5) 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

- ・令和2年度 e-Tax の本人送信は、所得税が2,560件、消費税が269件、源泉税が1,086件で、合計3,915件でした。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
e-Tax 推進検討会	10月1日	1回	8名	2公(1)⑤⑥(ア)

・杉並区役所のご協力のもと、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影、印刷を無料でを行い、申請書をお預かりするサービスを開始した結果、令和3年3月31日現在253件の申請書をお預かりして区役所に提出しました。

- ・年間を通じて事務局において振替納税制度を推進しました。

(6) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	定員	参加費	備考
						会員	区民				
12月1日	給付金説明会	新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策の周知	事務局職員	事務局	チラシ・HP P 区報	0名	6名	30%	20名	0円	満足以上 6/6
10月21日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP P 区報	18名	11名	103%	28名	0円	満足以上 21/27
10月7日	葬祭セミナー	新型コロナウイルス禍での葬祭事情について	JA東京中央セレ モニーセンター	事務局	チラシ・HP P 区報	11名	0名	37%	30名	0円	満足以上 8/11

(7) 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するための相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	定員	参加費	備考
						会員	区民				
7月10日、9月10日、 10月9日、11月25 日、12月15日	法律相談会	個別法律相談	杉浦 正敏 弁護士	事務局	チラシ HP・区報	14名	0名	47%	30名	0円	2公(1)⑦
4月23日～6月15日	第1回 東京都協力金の申請確認	新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため、東京都から営業自粛 対象となった事業者への協力金 申請手続きの確認				303名	170名				2公(1)⑦
6月17日～7月17日	第2回 東京都協力金の申請確認		事務局職員	事務局	HP	26名	17名				2公(1)⑦
5月8日～6月15日	東京都理美容事業者の自 主営業に係る給付金申請 確認	4/29～5/6まで自主的に休業し た東京都の理美容事業者への給 付金の申請確認				88名	15名				2公(1)⑦

- ・令和2年5月から令和3年1月まで、持続化給付金、家賃支援給付金の申請をサポートしました。

(8) 社会環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業

事業名 (請願名)	都議会の対応	成果
「小規模非住宅用地の固定資産税、都市計画税の減免措置の継続」	「商業地等に対する負担水準の上限引き下げなど固定資産税等の軽減措置の継続に関する決議」を採択	令和3年3月26日「東京都条例」を可決
「小規模住宅用地都市計画税の軽減措置の継続」		
「商業地等の固定資産税等の負担水準の上限を引き下げる減額措置の継続」		

*青色21ネットワーク研究会と協働し「令和2年度税制改正に関する提言」を取り纏め財務省主税局等関係方面に提言しました。

*令和2年9月8日杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

2 地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 説明会の開催や情報の提供を行う事業

・固定資産税（償却資産）の申告の周知チラシを8月に配布しました。

・会報「青色図鑑」にて税に関する情報提供を行いました。

(2) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

開催 (実施) 日	事業名	事業内容	参加者数 会員 区民 計	定員	参加率	参加費 会員 区民	備考
11月14日	クリーン大作戦	中杉通りの落ち葉掃除					2公(2)②③

「杉並区長寿応援ポイント」事業につき各セミナーにおいてポイントシールを配布(13枚)

【その他の事業(相互扶助事業等)】

1 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

(1) 会員の増強を図る事業

① 会員の増強を図る事業

・会勢拡大目標4,700名(令和3年3月31日)を目指し、「役員一人会員一人」運動に取り組んだ結果、令和2年度は284名が入会し、今期末4,520名となりました。また、会勢拡大運動モデル支部を高井戸・浜田山支部が実施し、勸奨活動を行った結果14名が入会しました。

・令和3年2月16日から杉並税務署の「青色申告説明コーナー」に役職員を派遣する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、感染拡大防止のため見送りました。

- ・退会防止に向け、過年度青色コーナー入会者72名に対し、役職員が一体となり早期接触を行った。
- ・令和2年度のホームページのアクセス件数は193,037件でした。
- ・令和2年度のHPのパナー広告は1件でした。なお、前年同日比±0件の減少でした。
- ・署主催の記帳説明会で青色申告の普及と会活動PRのため、4つ折りチラシを配布。また、年末に立看板とポスターを作成配布しました。

②組織の充実、活性化に資する事業

- ・職員指導力強化の為、事務局職員研修を毎週水曜日就業時間後に実施した。下期は「所得税法」を8回研修しました。
- ・「役員通信」を4回発行しました。
- ・HPに公益法人の情報公開資料として、社員総会資料等を掲載しています。
- ・収益事業強化のため、「記帳代行」「ツカエル青色申告」「口座振替の推進」等の利用者数増加策を講じた結果、目標数に達していないものもあるが、前年を超える利用者数となった。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
松ノ木・梅里支部総会	4月9日	1回	2名	2その他(1)①③
阿佐谷北支部総会	4月10日	1回	3名	2その他(1)①③
堀ノ内支部総会	4月10日	1回	5名	2その他(1)①③
和田支部総会	4月13日	1回	3名	2その他(1)①③
和泉・大宮支部総会	4月14日	1回	3名	2その他(1)①③
和泉1・4丁目支部総会	4月14日	1回	1名	2その他(1)①③
高円寺支部総会	4月16日	1回	2名	2その他(1)①③
阿佐谷南支部総会	4月16日	1回	3名	2その他(1)①③
高円寺北支部総会	4月17日	1回	5名	2その他(1)①③
高井戸・浜田山支部総会	4月17日	1回	4名	2その他(1)①③
成田支部総会	4月17日	1回	3名	2その他(1)①③
永福下高井戸支部総会	4月20日	1回	3名	2その他(1)①③

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
方南支部総会	4月21日	1回	3名	2その他(1)①④
周辺支部総会	4月22日	1回	3名	2その他(1)①④
高円寺南支部総会	4月24日	1回	4名	2その他(1)①④
高円寺北・高円寺支部合同支部役員会	11月12日	1回	11名	
阿佐谷北・南合同支部役員会	11月18日	1回	17名	
和田・松ノ木梅里・堀ノ内・方南合同支部役員会	11月19日	1回	21名	
成田・周辺・高円寺南支部合同支部役員会	11月20日	1回	11名	
和泉大宮・和泉1・4丁目支部合同支部役員会	11月20日	1回	9名	
高井戸浜田山・永福下高井戸合同支部役員会	11月24日	1回	13名	
支部長会議	3月29日	1回	17名	

(2)機関紙や情報誌を発行する事業

- ・会報「青色図鑑」を4回、「あおいろずかん」を5回発行しました。
- ・全青色機関紙「ブルーリターン」を12回、東青連機関紙「東青連ニュース」を6回配布しました。

(3)青年部、女性部の運営に関する事業

- ・青年部、女性部とも法人の公益目的事業活動（青色申告制度の普及など）に参加し、事業活動の支援を行いました。

①青年部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月22日	1回	33名	内委任状27名 2その他(1)③④
役員会	8月21日	1回	3名	2その他(1)③④
税務研修会	10月23日	1回	6名	

②女性部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月13日	1回	45名	内委任状35名 2その他(1)③④
役員会	5月13日、8月25日、11月14日、3月24日	4回	41名	2その他(1)③④
監査会	4月9日	1回	5名	

2 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

①福利厚生に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	加入件数等（令和3年3月31日現在）
青色生命共済				981口
青色年金				4人 12口
東青連がん保険				80口
東青連傷害保険				389人 474口
全青色傷害保険				1口
小規模企業共済				51件 3月末掛金1,569,500円 新規66口、増額25口
東京青色交通傷害保険（一般分）				273口
東京青色交通傷害保険（ファミリー分）				8口
東京青色自転車保険（一般分）				108口
東京青色自転車保険（ファミリー分）				187口
青色ドック	8月25日	1回	36名	2その他(2)①③

①公益社団法人 杉並青色申告会簡保会から受託した事業報告

令和2年7月31日現在 加入件数0件 表定保険料 0円

(収入)	保険料預り金入金	816,534円	(支出)	保険料等預り金支払	816,534円
	簡易保険割引料受入金	50,249円		保険料預り金返戻	0円
	合計	866,783円		加入者割引料支払	24,491円
				事務委託料支払	25,758円
				合計	866,783円

令和2年7月の満期により団体取扱いから脱退する会員を以って、割引を適用できる定員数（15名）を満たさないこととなり、令和2年8月以降は団体取扱いを終了し、これを以て公益社団法人杉並青色申告会簡保会は解散することとなりました。

②公益社団法人 杉並青色申告会労働保険事務組合の保険料等報告

【労働保険料】

	令和2年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
第1期労働保険料 (令和元年度確定不足分含)	4,160,360	7,882,816	4,151,910
第2期労働保険料	3,503,373	1,643,387	3,494,823
第3期労働保険料	3,503,373	1,635,512	3,494,823
延滞金	0		
追徴金	0		
合計	11,167,106	11,161,715	11,141,556

【一般拠出金】

	令和元年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
一般拠出金	14,092	14,092	14,092

政府よりの還付金 (D)	0
事業主への返還金 (E)	20,159
事務組合保管額 (B) + (D) - (C) - (E)	0
滞納保険料額 (A) - (C)	25,550

滞納拠出金額 (A) - (C)	0
------------------	---

(2) 会員の利便に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加費		備考
						会員	区民		会員	区民	
5月14日～15日	労働保険更新	労働保険年度更新	事務局職員	事務局	ハガキ・HP	8名	8名				
10月14日、11月20日、12月4日、1月12日、13日、14日	譲渡相談会	不動産の売却に関する譲渡所得の計算	当会顧問税理士・杉並税理士会所属税理士	事務局	チラシ	33名	33名	36名	0円	92%	2その他(2)②④
1月20日～22日	役員特別決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	58名	58名	84名	0円	70%	

・記帳が困難な小規模事業者等の記帳を低廉な費用で支援しました。また記帳支援サービスの普及を図った結果、令和3年3月31日現在157件となり、前年同日比11件増加しました。

・当会から金会員へ郵送する際に会員のチラシを有料で同封するサービスを周知した結果、本年度は1件でした。

・令和2年度の帳簿出力サービスの利用件数は14件でした。なお、前年同日比5件の減少でした。

・「ツカエル青色申告」ソフトの普及拡大を図った結果、令和3年3月31日現在523件となり、前年同日比53件増加しました。なお、オプションサービスの利用者は2件でした。

・日本政策金融公庫と連携して運転資金及び設備資金の融資の斡旋を行いました。

3 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

(1) 関係官公署との連絡、協調に関する事業

令和2年9月8日 杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

(2) 関係団体との連絡を図る事業

(i) 青色申告会関係

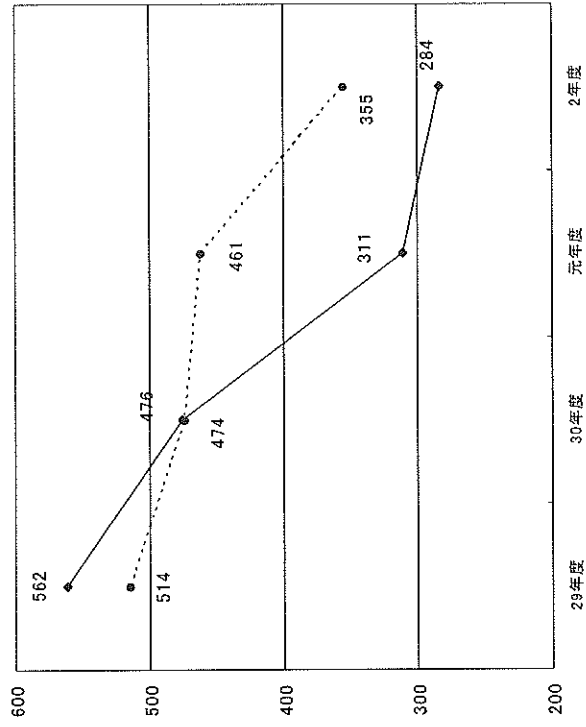
事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連局長会議	9月17日、11月22日	2回	2名	
東青連3B局長会議	9月9日	1回	1名	
青色アプリ説明会	6月9日	1回	1名	
青色21ネットワーク税制研究会	9月15日、10月14日、10月30日、12月15日	4回	7名	
東青連理事会	11月6日、12月16日	2回	2名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連共済会理事会	12月17日	1回	1名	
東青連第3B局署会合同協議会	10月9日	1回	2名	
東青連WEB研修	12月9日	1回	5名	
東青連記帳指導業務説明会	10月7日	1回	1名	
青色21ネットワーク研究会理事会	11月16日	1回	1名	

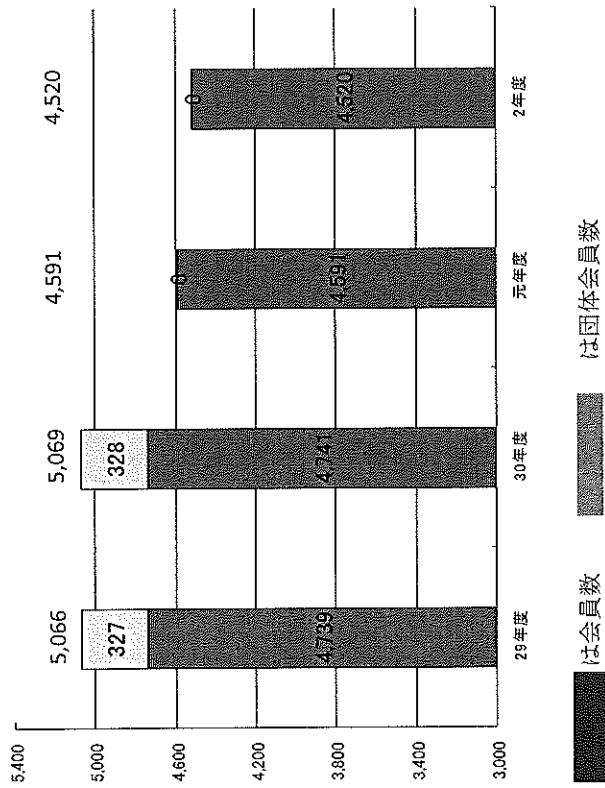
(ii) その他

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
杉並税務懇話会	6月19日、7月29日	2回	4名	
街頭パレード打合せ	6月24日、8月24日	2回	2名	
税務署長との意見交換会	9月8日	1回	7名	
杉並税務懇話会	10月7日	1回	4名	
税理士会打合せ	10月16日	1回	2名	
区長を囲む会	10月21日	1回	1名	
中学生税の作文表彰式	12月9日	1回	1名	

入・退会者の推移

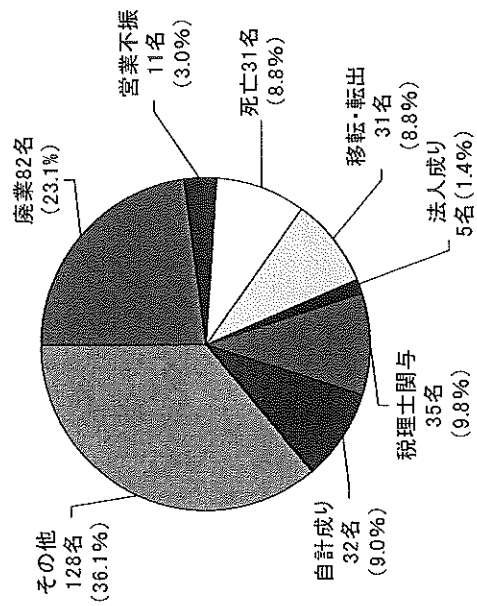


会員数の推移

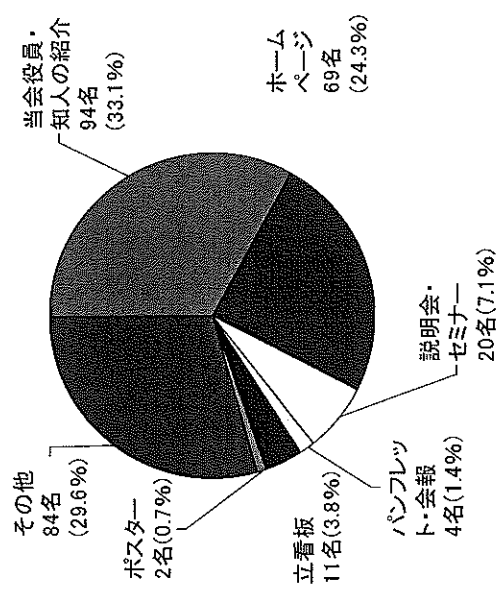


※ 個人会員数 団体会員数

退会理由(令和2年4月1日～3年3月31日)



入会理由(令和2年4月1日～3年3月31日)



第 11 期 決 算 報 告 書

第 11 期 正 味 財 産 増 減 計 算 書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	500	0	
ア 基本財産受取利息	500	500	0	
② 特定資産運用益	8,000	8,647	▲ 647	
ア 特定資産受取利息	8,000	8,647	▲ 647	
③ 受取入会金	300,000	394,000	▲ 94,000	
ア 受取入会金	300,000	394,000	▲ 94,000	
④ 受取会費	99,500,000	100,815,000	▲ 1,315,000	
ア 正会員受取会費	97,100,000	98,438,000	▲ 1,338,000	
イ 準会員受取会費	2,400,000	2,377,000	23,000	
⑤ 事業収益	23,570,000	30,132,414	▲ 6,562,414	
ア 指導事業収益	230,000	1,448,006	▲ 1,218,006	(注1)
イ 手数料収益	20,800,000	26,087,953	▲ 5,287,953	
A 東青連共済収益	3,800,000	3,887,798	▲ 87,798	
B 小規模共済収益	2,000,000	1,905,050	94,950	
C 保険取扱収益	3,000,000	3,636,545	▲ 636,545	
D 記帳代行収益	9,600,000	9,569,600	30,400	
E 物品頒布収益	2,100,000	1,852,760	247,240	
F その他手数料収益	300,000	5,236,200	▲ 4,936,200	
ウ 事務受託収益	2,540,000	2,596,455	▲ 56,455	
A 簡保会受託収益	40,000	25,758	14,242	
B 労保組合受託収益	2,500,000	2,570,697	▲ 70,697	
⑥ 受取寄附金	1,500,000	1,217,700	282,300	
ア 受取寄附金	1,500,000	1,217,700	282,300	
⑦ 雑収益	3,250,500	1,044,998	2,205,502	
ア 受取利息収益	500	533	▲ 33	
イ その他収益	3,250,000	1,044,465	2,205,535	
A 振込手数料収益	200,000	162,400	37,600	
B 会議開催収益	1,400,000	0	1,400,000	
C 会員福利厚生収益	1,400,000	871,800	528,200	
D その他収益	250,000	10,265	239,735	
経常収益計	128,129,000	133,613,259	▲ 5,484,259	

(注1) 予算では国税庁受託事業について備忘価格のみを計上していたが、1,139,006円の収入があった。

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	83,928,320	77,914,958	6,013,362	
公1) 納税道義の高揚に資する事業	82,721,350	77,872,235	4,849,115	
ア 給料手当	37,317,500	40,032,164	▲ 2,714,664	(注2)
イ 臨時雇賃金	10,800,000	7,242,270	3,557,730	
ウ 退職給付費用	1,764,100	1,872,352	▲ 108,252	(注2)
エ 法定福利費	5,428,000	5,824,579	▲ 396,579	(注2)
オ 福利厚生費	542,800	398,148	144,652	(注2)
カ 中退金掛金	474,950	561,774	▲ 86,824	(注2)
キ 通勤交通費	1,424,850	1,184,608	240,242	(注2)
ク 本部旅費交通費	814,200	81,275	732,925	(注3)
ケ 支部交通費	950,000	924,295	25,705	
コ 通信運搬費	2,781,850	2,869,273	▲ 87,423	(注3)
サ 備品費	500,000	192,700	307,300	
シ 消耗品費	882,050	1,767,793	▲ 885,743	(注3)
ス 会場費	200,000	18,200	181,800	
セ 印刷費	450,000	366,854	83,146	
ソ 会報発行費	700,000	664,400	35,600	
タ 本部会議費	1,900,000	2,988	1,897,012	
チ 支部会議費	1,750,000	216,906	1,533,094	
ツ 相談員等謝金	1,100,000	470,000	630,000	
テ 減価償却費	1,424,850	1,342,228	82,622	(注3)
ト 賃借料	5,970,800	6,762,167	▲ 791,367	(注3)
ナ 広報活動費	1,260,000	899,120	360,880	(注3)
ニ 委託費	814,200	1,025,215	▲ 211,015	(注3)
ヌ 図書費	200,000	90,710	109,290	
ネ 役職員研修費	1,100,000	285,084	814,916	
ノ 口座振替手数料	949,900	687,225	262,675	(注3)
ハ 水道光熱費	610,650	706,324	▲ 95,674	(注3)
ヒ 職員等拡充費	203,550	353,100	▲ 149,550	
フ 雑費	407,100	1,030,483	▲ 623,383	(注3)
公2) 地域の振興と健全な発展に資する事業	1,206,970	42,723	1,164,247	
ア 給料手当	698,500	27,108	671,392	(注2)
イ 退職給付費用	33,020	1,306	31,714	(注2)
ウ 法定福利費	101,600	3,892	97,708	(注2)
エ 福利厚生費	10,160	289	9,871	(注2)
オ 中退金掛金	8,890	392	8,498	(注2)
カ 通勤交通費	26,670	371	26,299	(注2)
キ 本部旅費交通費	15,240	0	15,240	(注3)
ク 通信運搬費	52,070	440	51,630	(注3)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
ケ 消耗品費	16,510	932	15,578	(注3)
コ 減価償却費	26,670	936	25,734	(注3)
サ 賃借料	111,760	4,594	107,166	(注3)
シ 広報活動費	50,000	0	50,000	(注3)
ス 委託費	15,240	789	14,451	(注3)
セ 口座振替手数料	17,780	538	17,242	(注3)
ソ 水道光熱費	11,430	473	10,957	(注3)
タ 職員等拡充費	3,810	0	3,810	
チ 雑費	7,620	663	6,957	(注3)
〔その他事業費〕	24,065,750	18,522,783	5,542,967	
他1) 組織維持に資する事業	10,350,090	5,540,033	4,810,057	
ア 給料手当	3,954,500	1,823,060	2,131,440	(注2)
イ 退職給付費用	186,940	95,621	91,319	(注2)
ウ 法定福利費	575,200	306,781	268,419	(注2)
エ 福利厚生費	57,520	19,685	37,835	(注2)
オ 中退金掛金	50,330	28,661	21,669	(注2)
カ 通勤交通費	150,990	33,951	117,039	(注2)
キ 本部旅費交通費	86,280	8,391	77,889	(注3)
ク 支部旅費交通費	950,000	924,295	25,705	
ケ 通信運搬費	294,790	833,046	▲ 538,256	(注3)
コ 消耗品費	93,470	60,735	32,735	(注3)
サ 印刷費	450,000	102,755	347,245	
シ 支部会議費	1,750,000	216,905	1,533,095	
ス 相談員謝金	300,000	180,000	120,000	
セ 減価償却費	150,990	68,548	82,442	(注3)
ソ 賃借料	632,720	352,039	280,681	(注3)
タ 広報活動費	350,000	182,468	167,532	(注3)
チ 委託費	86,280	39,895	46,385	(注3)
ツ 口座振替手数料	100,660	40,406	60,254	(注3)
テ 水道光熱費	64,710	37,158	27,552	(注3)
ト 職員等拡充費	21,570	0	21,570	
ナ 雑費	43,140	185,633	▲ 142,493	(注3)
他2) 会員の福利厚生事業	13,211,050	12,837,854	373,196	
ア 給料手当	5,802,500	5,144,219	658,281	(注2)
イ 退職給付費用	274,300	331,548	▲ 57,248	(注2)
ウ 法定福利費	844,000	1,043,201	▲ 199,201	(注2)
エ 福利厚生費	84,400	69,681	14,719	(注2)
オ 中退金掛金	73,850	99,442	▲ 25,592	(注2)
カ 通勤交通費	221,550	111,332	110,218	(注2)
キ 本部旅費交通費	126,600	58,000	68,600	(注3)
ク 通信運搬費	432,550	350,409	82,141	(注3)
ケ 消耗品費	137,150	216,389	▲ 79,239	(注3)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
コ 減価償却費	221,550	237,676	▲ 16,126	(注3)
サ 賃借料	928,400	1,205,897	▲ 277,497	(注3)
シ 広報活動費	100,000	112,700	▲ 12,700	(注3)
ス 委託費	126,600	155,244	▲ 28,644	(注3)
セ 頒布品原価	1,400,000	1,105,166	294,834	
ソ 口座振替手数料	147,700	551,549	▲ 403,849	(注3)
タ 水道光熱費	94,950	126,449	▲ 31,499	(注3)
チ 租税公課	1,000,000	916,900	83,100	
ツ 会員福利厚生費	1,100,000	867,512	232,488	
テ 職員等拡充費	31,650	0	31,650	
ト 雑費	63,300	134,540	▲ 71,240	(注3)
他3) 友誼団体との連携に資する事業	504,610	144,896	359,714	
ア 給料手当	280,500	85,509	194,991	(注2)
イ 退職給付費用	13,260	4,651	8,609	(注2)
ウ 法定福利費	40,800	15,295	25,505	(注2)
エ 福利厚生費	4,080	931	3,149	(注2)
オ 中退金掛金	3,570	1,393	2,177	(注2)
カ 通勤交通費	10,710	1,767	8,943	(注2)
キ 本部旅費交通費	6,120	3,640	2,480	
ク 通信運搬費	20,910	1,865	19,045	(注3)
ケ 消耗品費	6,630	2,829	3,801	(注3)
コ 減価償却費	10,710	3,334	7,376	(注3)
サ 賃借料	44,880	17,392	27,488	(注3)
シ 広報活動費	40,000	0	40,000	
ス 委託費	6,120	1,633	4,487	(注3)
セ 口座振替手数料	7,140	1,328	5,812	(注3)
ソ 水道光熱費	4,590	1,851	2,739	(注3)
タ 職員等拡充費	1,530	0	1,530	
チ 雑費	3,060	1,478	1,582	(注3)
②管理費	22,255,930	15,126,285	7,129,645	
ア 給料手当	6,946,500	6,609,858	336,642	(注2)
イ 退職給付費用	328,380	194,522	133,858	(注2)
ウ 法定福利費	1,010,400	614,041	396,359	(注2)
エ 福利厚生費	101,040	40,745	60,295	(注2)
オ 中退金掛金	88,410	58,338	30,072	(注2)
カ 通勤交通費	265,230	178,973	86,257	(注2)
キ 本部旅費交通費	151,560	42,520	109,040	(注3)
ク 通信運搬費	517,830	72,959	444,871	(注3)
ケ 消耗品費	164,190	55,365	108,825	(注3)
コ 本部会議費	1,100,000	173,256	926,744	(注3)
サ 減価償却費	265,230	139,445	125,785	(注3)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
シ 賃借料	1,111,440	708,937	402,503	(注3)
ス 委託料	151,560	89,446	62,114	(注3)
セ 諸会費	3,500,000	3,187,585	312,415	
ソ 役職員研修費	500,000	139,440	360,560	
タ 口座振替手数料	176,820	65,714	111,106	(注3)
チ 修繕費	100,000	22,000	78,000	
ツ 水道光熱費	113,670	74,419	39,251	(注3)
テ 慶弔費	400,000	262,873	137,127	
ト 渉外費	250,000	200,000	50,000	
ナ 役員報酬	4,900,000	2,118,000	2,782,000	
ヌ 職員等拡充費	37,890	0	37,890	
ネ 雑費	75,780	77,849	▲ 2,069	(注3)
経常費用計	130,250,000	111,564,026	18,685,974	
当期経常増減額	▲ 2,121,000	22,049,233	▲ 24,170,233	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,191,000	21,979,233	▲ 24,170,233	
一般正味財産期首残高	113,279,417	113,279,417	0	
一般正味財産期末残高	111,088,417	135,258,650	▲ 24,170,233	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0	
1 指定正味財産収益	0		0	
2 指定正味財産費用	0		0	
当期指定正味財産増減額	0		0	
指定正味財産期首残高	0		0	
指定正味財産期末残高	0		0	
Ⅲ 正味財産期末残高	111,088,417	135,258,650	▲ 24,170,233	

(注2) 従事割合等により按分した。

(注3) 使用割合等により按分した。

第11期貸借対照表

令和3年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度末	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金	167,146	223,242	△ 56,096
預金	81,016,801	59,709,263	21,307,538
現金・預金合計	81,183,947	59,932,505	21,251,442
(2) その他流動資産			
未収金	2,425,000	4,158,433	△ 1,733,433
前払金	1,648,149	1,612,440	35,709
仮払金	4,995,337	3,140,010	1,855,327
在庫高	565,620	714,105	△ 148,485
その他流動資産合計	9,634,106	9,624,988	9,118
流動資産合計	90,818,053	69,557,493	21,260,560
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	19,000,000	18,400,000	600,000
青色申告普及基金引当資産	9,000,000	6,000,000	3,000,000
会館整備積立基金引当資産	63,000,000	62,000,000	1,000,000
公益法人移行10周年式典引当資産	0	1,000,000	△ 1,000,000
特定資産合計	91,000,000	87,400,000	3,600,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2,619,797	4,411,964	△ 1,792,167
電話加入権	189,600	189,600	0
有価証券	5,000	5,000	0
差入敷金	10,125,144	10,125,144	0
差入保証金	70,000	70,000	0
その他固定資産合計	13,009,541	14,801,708	△ 1,792,167
固定資産合計	109,009,541	107,201,708	1,807,833
資産合計	199,827,594	176,759,201	23,068,393

勘定科目	当年度	前年度末	増減
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	645,625	906,653	△ 261,028
前受金	43,995,500	42,708,000	1,287,500
預り金	927,819	1,465,131	△ 537,312
流動負債合計	45,568,944	45,079,784	489,160
2 固定負債			
退職給付引当金	19,000,000	18,400,000	600,000
固定負債合計	19,000,000	18,400,000	600,000
負債合計	64,568,944	63,479,784	1,089,160
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	135,258,650	113,279,417	21,979,233
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(72,000,000)	(69,000,000)	(4,000,000)
正味財産合計	135,258,650	113,279,417	21,979,233
負債及び正味財産合計	199,827,594	176,759,201	23,068,393

第11期財産目録

令和3年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	使用目的	金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金手許在高		167,146	
預 金		81,016,801	
普通預金		81,016,801	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		72,305,948	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		1,937,825	
三菱東京UFJ銀行阿佐ヶ谷支店		204,231	
西武信用金庫南阿佐ヶ谷支店		1,082,149	
ゆうちょ銀行		5,270,325	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		216,323	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		0	
現金・預金合計		81,183,947	
(2) その他流動資産			
未収金		2,425,000	
未収会費		2,425,000	
前払金		1,648,149	
システム前払委託費		1,026,099	
ファイアーウォール前払委託費		622,050	
仮払金		4,995,337	
仮払支部部会事業費		4,995,337	
在庫高		565,620	
在庫高		565,620	
その他流動資産合計		9,634,106	
流動資産合計			90,818,053
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金		5,000,000	
基本財産見返定期預金	公益目的100%	5,000,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店			
基本財産合計		5,000,000	

勘定科目	使用目的	金額		
(2)特定資産				
退職給付引当資産		19,000,000		
退職給付金見返定期預金	公益目的60%	19,000,000		
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的40%			
青色申告普及基金引当資産		9,000,000		
青色申告普及基金見返定期預金	公益目的60%	9,000,000		
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的40%			
会館整備積立基金引当預金		63,000,000		
会館整備積立基金見返定期預金	公益目的75%	63,000,000		
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的25%			
特定資産合計		91,000,000		
(3)その他固定資産	公益目的60%			
什器備品	共益目的40%	2,619,797		
パソコン		1		
会員管理用サーバー		1		
会員指導用サーバー		621,875		
会員指導用ソフト		957,337		
OCR読取機		118,078		
シュレッター		1		
通信設備		1		
印刷機		1		
紙折機		1		
着ぐるみ		1		
受付ソフト		922,500		
電話加入権		189,600		
有価証券(西武信用金庫出資金)		5,000		
差入敷金		10,125,144		
(株)杉並青色申告会館(201)		9,000,000		
(株)野口設計事務所(202)		1,125,144		
差入保証金		70,000		
(株)JR東日本(倉庫)		36,000		
(株)白神(倉庫)		34,000		
その他固定資産合計		13,009,541		
固定資産合計			109,009,541	
資産合計				199,827,594

勘定科目	使用目的	金額	
II 負債の部			
1 流動負債			
(1)未払金			
給与(臨時職員分)		645,625	
頒布品原価		0	
未払金計		645,625	
(2)前受金			
前受会費		42,164,000	
前受ソフト代金		1,831,500	
前受金計		43,995,500	
(3)預り金			
源泉税預り金		-300	
青色共済預り金		225,000	
青色共済給付預り金		12,250	
東京青色ガン保険預り金		4,624	
PL保険預り金		1,660	
簡保割引料預り金		24,491	
社会保険料預り金		443,421	
自転車保険預り金		350	
労働保険料		216,323	
預り金計		927,819	
流動負債合計			45,568,944
2 固定負債			
(1)退職給付引当金			
職員退職給与引当金		19,000,000	
退職給与引当金計		19,000,000	
固定負債合計			19,000,000
負債合計			64,568,944
正味財産			135,258,650

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
取得価格にて評価している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
償却の方法は定率法によっている。ただし、無形固定資産は定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末自己都合退職による要支給額の100%を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税の会計処理
税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	千円	千円	千円	千円
・定期預金	5,000	0	0	5,000
小 計	5,000	0	0	5,000
特定資産				
・退職給付金見返定期預金	18,400	600		19,000
・青色申告普及基金見返定期預金	6,000	3,000		9,000
・会館整備積立基金見返定期預金	62,000	1,000		63,000
・公益社団法人移行記念式典積立基金見返普通預金	1,000		1,000	0
小 計	87,400	4,600	1,000	91,000
合 計	92,400	4,600	1,000	96,000

3 基本財産及び特定引当資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産	千円	千円	千円	千円
・預 金	5,000	0	(5,000)	0
小 計	5,000	0	(5,000)	0
特定引当資産	千円	千円	千円	千円
・退職給付引当資産	19,000	0	0	(19,000)
・青色申告普及基金 引当資産	9,000	0	(9,000)	0
・会館整備積立基金 引当資産	63,000	0	(63,000)	0
・公益法人移行記 念式典積立基金 引当資産	0	0	0	0
小 計	91,000	—	(72,000)	(19,000)
合 計	96,000	—	(77,000)	(19,000)

4 固定資産・繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減 価 償 却 額		当期末残高
		償却累計額	内当期償却額	
	円	円	円	円
什器備品				
パソコン	1,804,520	1,804,519	300,753	1
会員管理用サーバー	698,097	698,096	60,315	1
会員指導用サーバー	3,321,974	2,700,099	414,582	621,875
会員指導用ソフト	2,872,007	1,914,670	574,401	957,337
OCR 読取機	630,754	512,676	78,718	118,078
シュレッター	321,840	321,839	27,807	1
通信設備	966,000	965,999	0	1
印刷機	226,800	226,799	19,595	1
紙折機	361,750	361,749	0	1
着ぐるみ	469,800	469,799	0	1
受付ソフト	1,350,000	427,500	270,000	922,500
合 計	13,514,942	11,165,145	1,792,167	2,619,797

5 満期保有目的の債権の内訳等

保有していない。

6 補助金等の内訳等

受けていない。

7 担保に供している資産、保証債務等の偶発債務、指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳及び関連当事者との取引の内容

いずれも該当しない。

第11期 正味財産増減計算書 附属資料

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	内 公 益 目 的 事 業			内 そ の 他 事 業			内 管 理				
			公1	公2	共通	小計	他1	他2		他3	他共通	小計	
I 一般正味財産の部													
1 経常増減の部													
(1) 経常収益													
① 基本財産運用益	500	500	0	0	500	500	0	0	0	0	0	0	0
ア 基本財産受取利息	500	500	0	0	500	500	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	8,000	8,647	0	0	4,323	4,323	0	0	0	2,162	2,162	2,162	2,162
ア 特定資産受取利息	8,000	8,647	0	0	4,323	4,323	0	0	0	2,162	2,162	2,162	2,162
③ 受取入金	300,000	394,000	0	0	197,000	197,000	0	0	0	98,500	98,500	98,500	98,500
ア 受取入金	300,000	394,000	0	0	197,000	197,000	0	0	0	98,500	98,500	98,500	98,500
④ 受取会費	99,500,000	100,815,000	0	0	50,407,500	50,407,500	0	0	0	25,203,750	25,203,750	25,203,750	25,203,750
ア 正会員受取会費	97,100,000	98,438,000	0	0	49,219,000	49,219,000	0	0	0	24,609,500	24,609,500	24,609,500	24,609,500
イ 準会員受取会費	2,400,000	2,377,000	0	0	1,188,500	1,188,500	0	0	0	594,250	594,250	594,250	594,250
⑤ 事業収益	23,570,000	30,132,414	6,600,006	0	0	6,600,006	0	23,532,408	0	0	23,532,408	0	0
ア 指導事業収益	230,000	1,448,006	1,448,006	0	0	1,448,006	0	0	0	0	0	0	0
イ 手数料収益	20,800,000	26,087,953	26,087,953	0	0	26,087,953	0	20,935,953	0	0	20,935,953	0	0
A 東青連共済収益	3,800,000	3,887,798	3,887,798	0	0	3,887,798	0	3,887,798	0	0	3,887,798	0	0
B 小規模共済収益	2,000,000	1,905,050	1,905,050	0	0	1,905,050	0	1,905,050	0	0	1,905,050	0	0
C 保険取扱収益	3,000,000	3,636,545	3,636,545	0	0	3,636,545	0	3,636,545	0	0	3,636,545	0	0
D 記帳代行収益	9,600,000	9,569,600	9,569,600	0	0	9,569,600	0	9,569,600	0	0	9,569,600	0	0
E 物品頒布収益	2,100,000	1,852,760	1,852,760	0	0	1,852,760	0	1,852,760	0	0	1,852,760	0	0
F その他手数料収益	300,000	5,236,200	5,236,200	0	0	5,152,000	0	84,200	0	0	84,200	0	0
ウ 事務受託収益	2,540,000	2,596,455	2,596,455	0	0	2,596,455	0	2,596,455	0	0	2,596,455	0	0
A 簡保会受託収益	40,000	25,758	25,758	0	0	25,758	0	25,758	0	0	25,758	0	0
B 労保組合受託収益	2,500,000	2,570,697	2,570,697	0	0	2,570,697	0	2,570,697	0	0	2,570,697	0	0
⑥ 受取寄附金	1,500,000	1,217,700	1,217,700	0	0	1,217,700	0	0	0	0	0	0	0
ア 受取寄附金	1,500,000	1,217,700	1,217,700	0	0	1,217,700	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 雑収益	3,250,500	1,044,998	1,044,998	0	0	81,467	81,467	0	871,800	0	50,998	922,798	40,733
ア 受取利息収益	500	533	533	0	0	267	267	0	0	0	133	133	133
イ その他収益	3,250,000	1,044,465	1,044,465	0	0	81,200	81,200	0	871,800	0	50,865	922,665	40,600
A 振込手数料収益	200,000	162,400	162,400	0	0	81,200	81,200	0	0	0	40,600	40,600	40,600
B 会議開催収益	1,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 会員福利厚生収益	1,400,000	871,800	871,800	0	0	0	0	871,800	0	0	0	871,800	0
D その他収益	250,000	10,265	10,265	0	0	0	0	0	0	10,265	10,265	0	0
経常収益計	128,129,000	133,613,259	6,600,006	0	51,908,490	58,508,496	0	24,404,208	0	25,355,410	49,759,618	25,345,145	25,345,145

科 目	予算額	決算額	内公益目的事業			内その他の事業			小計	内管理		
			公1	公2	共通	他1	他2	他3			他共通	小計
(2) 経常費用												
① 事業費及び管理費												
ア 給料手当	55,000,000	53,721,918	40,032,164	27,108	40,059,272	1,823,060	5,144,219	85,509	7,052,788	6,609,858		
イ 臨時雇賃金	10,800,000	7,242,270	7,242,270	0	7,242,270	0	0	0	0	0		
ウ 退職給付費用	2,600,000	2,500,000	1,872,352	1,306	1,873,658	95,621	331,548	4,651	431,820	194,522		
エ 法定福利費	8,000,000	7,807,789	5,824,579	3,892	5,828,471	306,781	1,043,201	15,295	1,365,277	614,041		
オ 福利厚生費	800,000	529,479	398,148	289	398,437	19,685	69,681	931	90,297	40,745		
カ 中退金掛金	700,000	750,000	561,774	392	562,166	28,661	99,442	1,393	129,496	58,338		
キ 通勤交通費	2,100,000	1,511,002	1,184,608	371	1,184,979	33,951	111,332	1,767	147,050	178,973		
ク 本部旅費交通費	1,200,000	193,826	81,275	0	81,275	8,391	58,000	3,640	70,031	42,520		
ケ 支部旅費交通費	1,900,000	1,848,590	924,295	0	924,295	924,295	0	0	924,295	0		
コ 通信運搬費	4,100,000	4,127,992	2,869,273	440	2,869,713	833,046	350,409	1,865	1,185,320	72,959		
カ 備品費	500,000	192,700	192,700	0	192,700	0	0	0	0	0		
シ 消耗品費	1,300,000	2,104,043	1,767,793	932	1,768,725	60,735	216,389	2,829	279,953	55,365		
ス 会場費	200,000	18,200	18,200	0	18,200	0	0	0	0	0		
セ 印刷費	900,000	469,609	366,854	0	366,854	102,755	0	0	102,755	0		
ソ 会報発行費	700,000	664,400	664,400	0	664,400	0	0	0	0	0		
タ 本部会議費	3,000,000	176,244	2,988	0	2,988	0	0	0	0	173,256		
チ 支部会議費	3,500,000	433,811	216,906	0	216,906	216,905	0	0	216,905	0		
ツ 相談員等謝金	1,400,000	650,000	470,000	0	470,000	180,000	0	0	180,000	0		
テ 減価償却費	2,100,000	1,792,167	1,342,228	936	1,343,164	68,548	237,676	3,334	309,558	139,445		
ト 賃借料	8,800,000	9,051,026	6,762,167	4,594	6,766,761	352,039	1,205,897	17,392	1,575,328	708,937		
ナ 広報活動費	1,800,000	1,194,288	899,120	0	899,120	182,468	112,700	0	295,168	0		
ニ 委託費	1,200,000	1,312,222	1,025,215	789	1,026,004	39,895	155,244	1,633	196,772	89,446		
ヌ 図書費	200,000	90,710	90,710	0	90,710	0	0	0	0	0		
ネ 諸会費	3,500,000	3,187,585	0	0	0	0	0	0	0	3,187,585		
ノ 頒布品原価	1,400,000	1,105,166	0	0	0	0	1,105,166	0	1,105,166	0		
ハ 役員研修費	1,600,000	424,524	285,084	0	285,084	0	0	0	0	139,440		
ヒ 口座振替手数料	1,400,000	1,346,760	687,225	538	687,763	40,406	551,549	1,328	593,283	65,714		
フ 修繕費	100,000	22,000	0	0	0	0	0	0	0	22,000		
ヘ 水道光熱費	900,000	946,674	706,324	473	706,797	37,158	126,449	1,851	165,458	74,419		
ホ 租税公課	1,000,000	916,900	0	0	0	0	916,900	0	916,900	0		
マ 慶弔費	400,000	262,873	0	0	0	0	0	0	0	262,873		
ミ 会員福利厚生費	1,100,000	867,512	0	0	0	0	867,512	0	867,512	0		
ム 渉外費	250,000	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000		
メ 役員報酬	4,900,000	2,118,000	0	0	0	0	0	0	0	2,118,000		
モ 職員等拡充費	300,000	353,100	353,100	0	353,100	0	0	0	0	0		
ヤ 雑費	600,000	1,430,646	1,030,483	663	1,031,146	185,633	134,540	1,478	321,651	77,849		
経常費用計	130,250,000	111,564,026	77,872,235	42,723	77,914,958	5,540,033	12,837,854	144,896	18,522,783	15,126,295		
当期経常増減額	▲ 2,121,000	22,049,233	▲ 71,272,229	▲ 42,723	51,908,490	▲ 19,406,482	▲ 11,566,354	▲ 144,896	25,355,410	▲ 31,236,935		
						▲ 5,540,033	11,566,354	▲ 144,896	25,355,410	▲ 31,236,935		
						▲ 5,540,033	11,566,354	▲ 144,896	25,355,410	▲ 31,236,935		

公益社団法人 杉並青色申告会 第 11 期 事業報告及び会計報告は、
以上の通りです。

令和 3 年 5 月 28 日

公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会
会 長 内 山 勝 夫

監査報告書

公益社団法人 杉並青色申告会
会長 内山 勝夫 殿

令和 3 年 5 月 28 日

公益社団法人 杉並青色申告会

監事 永田 弘之



監事 大藤 健一郎



監事 古達 鎮夫



私たち監事は、令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの令和 2 年度事業年度における公益社団法人杉並青色申告会の業務及び財産状況について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条及び定款 26 条に基づき監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び環境整備に努めるとともに、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧などの業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 各監事は、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)を検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。二理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書類並びに財産目録の監査結果

法人の採用する会計処理手続きは、公益会計基準に準拠し、計算書類及びその附属明細書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第 12 期 事業計画書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

[公社] 杉並青色申告会

1 基本方針

当会は、昭和 25 年、青色申告制度の創設とともに設立し、以来、健全な納税者団体として適正申告の実践と納税道義の高揚を目指し活動し、平成 23 年 1 月 4 日に公益社団法人への移行が認定され現在に至っています。

この間の急激な社会変化の下、当会は、公益社団法人として公益活動を推進し、‘社会に開かれた存在’“として「共助」の理念の下、更なる持続的な発展を目指し、地域社会において信頼を得ることに努めてまいりました。こうした活動は幸い多くの方々から支持・共感を得、区内有数の団体に成長することが出来ました。

現在、我が国社会は、人口減少、少子・高齢化、働き方やライフコースの多様化、経済のグローバル化・デジタル化、AI・ICT の急速な進展に加え、新型コロナウイルスへの対応という変革の真ただ中にあります。

第 12 期を更なる発展の起点の年と位置付け、これまでの会勢拡大の取り組みを基礎としながら、少子高齢化、情報技術の高度化、就業構造の変革に加え、新型コロナウイルスとの共存等、当会の経営に大きな影響を与える社会的経済的環境の変化に対応しながら、将来の会の在り方(ビジョン)を明確にし、更なる発展に努めます。

以上の基本方針の下、本年度は、次の施策を重点的に推進します。

《重点項目》

- (1) 申告納税制度の根幹となる「記帳指導」の充実を図り、もって青色申告制度の普及、会勢の拡大及び納税義務の履行と納税道義の高揚に努めます。このため、次の事項を重点的に実施します。
 - ① 記帳、税務等に関する各種説明会、指導会、相談会等の開催や税情報の提供に努めます。
 - ② 納税者、行政両者の事務の合理化と効率化に資するため、個人番号制度の周知と個人番号カードの取得推進に努め、e-Tax、eTAXの普及、推進に努めます。
 - ③ 高齢等のため記帳が困難な会員の納税義務の履行を支援するため、低廉な記帳支援事業の普及に努め、会財政健全化の一助とします。
 - ④ 発展・変化が著しいICTやAIを活用した指導体制の検討等の諸課題につき、関係各所との協力連携により、解決策を模索していきます。
- (2) 事業経営の発展と生活の向上を図るため、経営、生活等に関する説明会や相談会を開催すると共に有益な情報を提供し、サービスの質の向上に努めます。
- (3) 会運営の基盤となる組織強化策の一環として会勢拡大運動を強化すると共に、各種退会防止策を実施することにより組織の維持拡大を行い、財政基盤の確立に努めます。
- (4) 会員の経営や福利厚生事業の充実を図るため、各種事業の普及と新規事業の研究、検討、導入に努めます。
- (5) マネージメントサイクル(PDCA サイクル)を意識した法人経営を行い、効率的な会運営を実施していきます。
- (6) 当会で考案、実施した“税金ボードゲーム”を一例とした「当会らしさ」を模索・創造し、より一層会の魅力を高めるため、中期的な会のあり方を模索し、その実現に向けた経営計画策定の検討を重ねて参ります。
- (7) 持続的な会の発展及び公益サービスの一層の充実を目指し、幅広い見識と情熱を持った事務局人材の確保と育成及び役員の拡充に努め、会のサービス基盤の強化を図ります。
- (8) 狭隘かつ高齢者に利用しにくい事務所の解消の検討を行います。
- (9) 時代の変化に対応した新しい青色申告会のあり方と活動の指針を求め、「青色 21 ネットワーク研究会」に引き続き参加し研鑽に努めます。

2 事業計画

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の推進と納税道義の高揚に資する事業

項 目	事 業
① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業	(a) 記帳説明会、記帳指導会の開催 (b) 会計ソフトを利用した記帳方法の説明会、指導会の開催 (c) 国税局より受託した記帳説明会等の開催(予定) (d) 源泉徴収及び年末調整に関する指導会の開催 (e) 決算・申告(所得税、消費税)に関する説明会、指導会の開催 (f) 税の仕組み等に関するセミナーの開催 (g) 社会福祉施設での決算・申告指導会の開催 (h) オンラインによる説明会・指導会の開催の検討 (i) 来所できない納税者への対応の検討 (j) インターネットや動画を活用した記帳方法の周知
② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事	(a) 専門家による税務相談会の開催
③ 青色申告制度の普及を図る事業	(a) 青色申告に関するチラシ、ポスター、立看板等の配布 (b) 白色申告者への記帳義務の周知 (c) モデル支部活動による勸奨運動の実施 (d) 杉並納税街頭キャンペーンの共同開催 (e) 青色申告説明コーナーにおける勸奨運動の実施 (f) 「税についての作文」の優秀者に、公益社団法人杉並青色申告会会長賞の贈呈 (g) 学生が税に対し関心を持つような説明会・セミナー等の開催 (h) インターネットを活用した青色申告の周知
④ 税制等に関する情報を提供する事業	(a) 贈与・相続、改正法に関するセミナーの開催 (b) ホームページ・フェースブック及び会報誌「青色図鑑」等による税情報の提供 (c) メールマガジンやLINEの配信 (d) インボイス制度の導入に向けた情報の提供

⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業	(a) マイナンバー制度の周知 (b) マイナンバー個人番号カード取得の推進 (c) e-Tax 利用者の勧奨 (d) e-Tax の送信支援 (e) 振替納税制度の利用者の勧奨
⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業	(a) 事業経営に関するセミナー等による情報の周知 (b) 生活や経営等に関するセミナー等による情報の周知 (c) 新型コロナウイルスに関連した各種情報の提供等
⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会を開催する事業	(a) 専門家による法律相談会等の開催
⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業	(a) 納税者の声を行政当局に伝え、改善を求めるための要望、提案 (b) 固定資産税、都市計画税等の軽減措置継続に関する陳情、請願運動の実施 (c) その他、必要に応じ税制、社会保障制度等に関する陳情、請願運動の実施 (d) 税制等に関する調査、研究

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業

項 目	事 業
① 説明会の開催や情報の提供を行う事業	(a) 償却資産(固定資産税)の申告の必要性の周知 (b) 会報「青色図鑑」による情報の提供
② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業	(a) 地域振興のための各種行事(「阿佐谷七夕祭り」「ふれあい運動会」「すぎなみフェスタ」等)への協力、参加 (b) 各種カルチャー教室及びサマー・コンサートの開催 (c) 地域清掃事業の実施 (d) 「杉並区長寿応援ポイント」事業の実施

【その他の事業(共益事業)】

(1)組織の維持、拡大、発展に資する事業

項 目	事 業
① 会員の増強を図る事業	(a) 会勢拡大運動に関する事業の展開 ・「役員一人、会員一人」増強運動の実施 ・モデル支部運動の実施 ・「青色コーナー」での勧奨運動の実施 (b) 会活動PRのための各種チラシ、ポスター、看板等の作成、配布 (c) 会活動の周知のための子供向けイベントの開催 (d) ホームページ及びLINE、フェイスブック等の充実
② 機関紙や情報誌を発行する事業	(a) 会報紙「青色図鑑」の発行、配布 (b) 全青色機関紙「青色申告」、東青連情報誌「東青連ニュース」の配布 (c) インターネットを通じた会報等の情報提供の充実
③ 組織の充実に関する事業	(a) 理事会、常任理事会、支部長会その他会議の定例開催の励行 (b) 三委員会の定例開催と協議事項の周知 (c) 青年部、女性部活動の活性化と部員の増強 (d) 事務局職員の指導力強化とパートの活用強化 (e) 情報公開の推進 (f) 収益事業強化策の拡充 (g) 新規入会者説明会の開催 (h) 各種退会防止策の実施
④ 組織活性化策に関する事業	(a) 支部活動の充実・強化策の検討 (b) 支部役員の役割の検討 (c) 支部総会・支部役員会の開催 (d) 「役員通信」の発行による情報の伝達と共有

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

項 目	事 業
① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業	(a) 各種共済及び保険制度の普及、拡大 (b) 健康診断の実施 (c) 労働保険事務組合及び建設業一人親方団体の普及 (d) 新規事業の研究・検討
② 会員の利便に関する事業	(a) 記帳支援サービスの拡大 (b) 共同購入品の頒布 (c) 譲渡相談会の開催 (d) 会員事業支援サービスの実施 (e) 帳簿出力サービスの実施 (f) 「ツカエル青色申告(オンライン)」ソフトの利用者の拡大 (g) 融資の斡旋

(3) 友誼団体との連携及び協調に関する事業

項 目	事 業
① 関係行政官公署と協議、連携する事業	(a) 関係行政官公署との協調、協働
② 関係団体との連携を図る事業	(a) 青色 21 ネットワーク研究会への参加、協力 (b) 関係協力団体との連携強化 (c) 「杉彰会」への参加及び事務局としての協力

第12期 正味財産増減予算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	500	0	
ア 基本財産受取利息	500	500	0	
② 特定資産運用益	8,000	8,000	0	
ア 特定資産受取利息	8,000	8,000	0	
③ 受取入会金	400,000	300,000	100,000	
ア 受取入会金	400,000	300,000	100,000	
④ 受取会費	101,500,000	99,500,000	2,000,000	
ア 正会員受取会費	99,000,000	97,100,000	1,900,000	
イ 準会員受取会費	2,500,000	2,400,000	100,000	
⑤ 事業収益	25,550,000	23,530,000	2,020,000	
ア 指導事業収益	200,000	230,000	▲ 30,000	
イ 手数料収益	22,650,000	20,800,000	1,850,000	
A 東青連共済収益	3,600,000	3,800,000	▲ 200,000	
B 小規模共済収益	1,900,000	2,000,000	▲ 100,000	
C 保険取扱収益	3,600,000	3,000,000	600,000	
D 記帳代行収益	11,000,000	9,600,000	1,400,000	
E 物品頒布収益	2,400,000	2,100,000	300,000	
F その他手数料収益	150,000	300,000	▲ 150,000	
ウ 事務受託収益	2,700,000	2,500,000	200,000	
A 劳保組合受託収益	2,700,000	2,500,000	200,000	
⑥ 受取寄附金	1,200,000	1,500,000	▲ 300,000	
ア 受取寄附金	1,200,000	1,500,000	▲ 300,000	
⑦ 雑収益	2,550,500	3,250,500	▲ 700,000	
ア 受取利息収益	500	500	0	
イ その他収益	2,550,000	3,250,000	▲ 700,000	
A 振込手数料収益	200,000	200,000	0	
B 会議開催収益	1,200,000	1,400,000	▲ 200,000	(注1)
C 会員福利厚生収益	900,000	1,400,000	▲ 500,000	(注2)
D その他収益	250,000	250,000	0	
経常収益計	131,209,000	128,089,000	3,120,000	

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	85,766,380	83,928,320	1,838,060	
ア 給料手当	41,868,000	38,016,000	3,852,000	(注3)
イ 臨時雇賃金	8,500,000	10,800,000	▲ 2,300,000	
ウ 退職給付費用	1,046,700	1,797,120	▲ 750,420	(注3)
エ 法定福利費	5,791,740	5,529,600	262,140	(注3)
オ 福利厚生費	662,910	552,960	109,950	(注3)
カ 中退金掛金	523,350	483,840	39,510	(注3)
キ 通勤交通費	1,325,820	1,451,520	▲ 125,700	(注3)
ク 本部旅費交通費	900,000	829,440	70,560	
ケ 支部旅費交通費	900,000	950,000	▲ 50,000	
コ 通信運搬費	3,000,540	2,833,920	166,620	(注4)
サ 備品費	400,000	500,000	▲ 100,000	
シ 消耗品費	1,953,840	898,560	1,055,280	(注4)
ス 会場費	200,000	200,000	0	
セ 印刷費	450,000	450,000	0	
ソ 会報発行費	700,000	700,000	0	
タ 本部会議費	1,000,000	1,900,000	▲ 900,000	
チ 支部会議費	1,650,000	1,750,000	▲ 100,000	
ツ 相談員等謝金	1,300,000	1,100,000	200,000	
テ 減価償却費	837,360	1,451,520	▲ 614,160	(注4)
ト 賃借料	6,349,980	6,082,560	267,420	(注4)
ナ 広報活動費	1,310,000	1,310,000	0	(注4)
ニ 委託費	1,395,600	829,440	566,160	(注4)
ヌ 図書費	200,000	200,000	0	
ネ 役員研修費	500,000	1,100,000	▲ 600,000	
ノ 口座振替手数料	976,920	967,680	9,240	(注4)
ハ 水道光熱費	628,020	622,080	5,940	(注4)
ヒ 職員等拡充費	697,800	207,360	490,440	(注4)
フ 雑費	697,800	414,720	283,080	(注4)
〔その他事業費〕	29,254,460	24,065,750	5,188,710	
ア 給料手当	13,356,000	10,037,500	3,318,500	(注3)
イ 退職給付費用	333,900	474,500	▲ 140,600	(注3)
ウ 法定福利費	1,847,580	1,460,000	387,580	(注3)
エ 福利厚生費	211,470	146,000	65,470	(注3)
オ 中退金掛金	166,950	127,750	39,200	(注3)
カ 通勤交通費	422,940	383,250	39,690	(注3)
キ 本部旅費交通費	250,000	219,000	31,000	(注4)
ク 支部旅費交通費	900,000	950,000	▲ 50,000	
ケ 通信運搬費	957,180	748,250	208,930	(注4)
サ 備品費	600,000	0	600,000	
コ 消耗品費	623,280	237,250	386,030	(注4)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
サ 印刷費	450,000	450,000	0	
シ 支部会議費	1,650,000	1,750,000	▲ 100,000	
ス 相談員等謝金	200,000	300,000	▲ 100,000	
セ 減価償却費	267,120	383,250	▲ 116,130	(注4)
ス 賃借料	2,025,660	1,606,000	419,660	(注4)
セ 広報活動費	490,000	490,000	0	(注4)
ソ 委託費	445,200	219,000	226,200	(注4)
タ 頒布品原価	1,200,000	1,400,000	▲ 200,000	
チ 口座振替手数料	311,640	255,500	56,140	(注4)
ツ 水道光熱費	200,340	164,250	36,090	(注4)
テ 租税公課	1,000,000	1,000,000	0	
ト 会員福利厚生費	900,000	1,100,000	▲ 200,000	
ナ 職員等拡充費	222,600	54,750	167,850	
ニ 雑費	222,600	109,500	113,100	(注4)
②管理費	15,929,160	22,255,930	▲ 6,326,770	
ア 給料手当	4,776,000	6,946,500	▲ 2,170,500	(注3)
イ 退職給付費用	119,400	328,380	▲ 208,980	(注3)
ウ 法定福利費	660,680	1,010,400	▲ 349,720	(注3)
エ 福利厚生費	75,620	101,040	▲ 25,420	(注3)
オ 中退金掛金	59,700	88,410	▲ 28,710	(注3)
カ 通勤交通費	151,240	265,230	▲ 113,990	(注3)
キ 本部旅費交通費	50,000	151,560	▲ 101,560	(注4)
ク 通信運搬費	342,280	517,830	▲ 175,550	(注4)
ケ 消耗品費	222,880	164,190	58,690	(注4)
コ 本部会議費	2,000,000	1,100,000	900,000	(注4)
サ 減価償却費	95,520	265,230	▲ 169,710	(注4)
シ 賃借料	724,360	1,111,440	▲ 387,080	(注4)
ス 委託費	159,200	151,560	7,640	(注4)
セ 諸会費	3,300,000	3,500,000	▲ 200,000	
ソ 役職員研修費	500,000	500,000	0	
タ 口座振替手数料	111,440	176,820	▲ 65,380	(注4)
チ 修繕費	100,000	100,000	0	
ツ 水道光熱費	71,640	113,670	▲ 42,030	(注4)
テ 慶弔費	400,000	400,000	0	
ト 渉外費	250,000	250,000	0	
ナ 役員報酬	1,600,000	4,900,000	▲ 3,300,000	
ニ 職員等拡充費	79,600	37,890	41,710	
ヌ 雑費	79,600	75,780	3,820	(注4)
経常費用計	130,950,000	130,250,000	700,000	
当期経常増減額	259,000	▲ 2,161,000	2,420,000	

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	189,000	▲ 2,231,000	2,420,000	
一般正味財産期首残高	135,481,516	113,279,417	22,202,099	
一般正味財産期末残高	135,670,516	111,048,417	24,622,099	
II 指定正味財産増減の部				
1 指定正味財産収益	0	0	0	
2 指定正味財産費用	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	135,670,516	111,048,417	24,622,099	

(注1) 新年賀詞交歓会等の会費収入の計上した。

(注2) 青色ドックの開催収入を計上した。

(注3) 従事割合等により按分した。

(注4) 使用割合等により按分した。

勇 退 役 員 感 謝 状 贈 呈 者 名 簿

[公社] 杉 並 青 色 申 告 会

阿 佐 谷 北 支 部	阿 久 津 修 平 殿
高 円 寺 南 支 部	故 橋 本 文 雄 殿
高 円 寺 南 支 部	故 信 田 美 次 殿
成 田 支 部	小 田 中 吉 子 殿
高 井 戸 浜 田 山 支 部	安 藤 孝 太 郎 殿
高 井 戸 浜 田 山 支 部	石 黒 由 起 子 殿
永 福 下 高 井 戸 支 部	宮 本 雅 司 殿
永 福 下 高 井 戸 支 部	小 林 章 子 殿
堀 ノ 内 支 部	窪 田 桂 殿